

鏡川流域パートナーシップだより No.282 R8.7.22



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり（鏡川流域パートナーシップ）の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

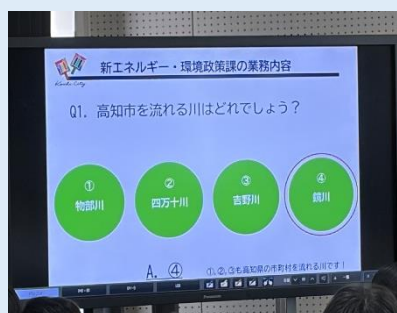
高知市立一宮中学校で環境学習を実施しました！

7月10日（金）、高知市立一宮中学校の総合学習の時間「私と環境問題」の講師を新エネルギー・環境政策課職員が担当させていただきました。講義では、2年生 34 名に、高知市新エネルギー・環境政策課の業務内容、特に自然環境や鏡川に関する取組を中心に紹介しました。

また、2年生への講義後、3年生 34 名による本課職員へのインタビューの時間があり、鏡川に関して気になっていることを質問してくれました。



『「私と環境学習」講義中の様子』



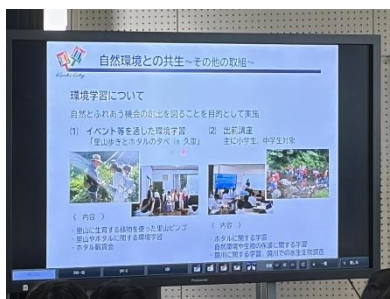
クイズを交えながら本課の取組等を知ってもらいました。

鏡川流域関係人口の取組として、電子地域ポイントシステムであるスマートフォンアプリ「**まちのコイン**（高知市版：ぼっちり）」を活用していることを説明しました。

鏡川流域関係人口の取組以外にも、特定外来生物の対応や環境学習の実施、ごみ処理に関すること、地球温暖化対策の推進等、本課の取組について、簡単にお話しました。高知市役所では、環境に関する様々な取組をしていることを知っていただけたと思います。



講義中、積極的に質問してくれる生徒さんもあり、環境への関心の高さがうかがえました ^^



3年生から本課職員へのインタビュー（質問）がありました！

- ・鏡川に捨てられているごみで多いのはどのようなものですか？
→正確なデータはないですが、可燃ごみが多いと感じます。
- ・鏡川ではどんな取組をしていますか？
→水質改善のために下水道を作ったり、鏡川を好きになってくれる人を増やすために、鏡川流域関係人口の創出・拡大等に取り組んでいます。



インタビューが今後の環境学習の参考となれば幸いです ^^

生徒の皆さんは、今回の講義を含め、環境について学んだことをスライドにまとめていくとのことでした。

このような環境学習を通して、日頃から**環境に対してできること**を意識していただけると嬉しいです！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつながる山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android